

# トップ画像写真「大任町」について

大任町は福岡県の北東部に位置し、田川郡のほぼ中央にあります。国道322号沿いJR日田・英彦山線伊田駅から車で10分の距離にある田園豊かな町です。古くは炭坑で栄えた町であり彦山川が貫流する低地帯です。春に町のメインストリートには1500本の桜が皆さんを出向かえ、四季折々の花で楽しめる町となっています。近くに来られた際には是非お立ち寄り下さい。



## 【大任中央線(おおとう桜街道)】

町を縦断する大任中央線(通称:おおとう桜街道)は、春には桜が満開に咲き誇り、訪れる方々を魅了します。



## 【道の駅おおとう桜街道】

1億円のトイレを目玉に、物産館・温泉館・子ども広場と併設されておりいろいろな地元特産品の販売や、一般の温浴施設としては福岡県では初の薬石浴が完備されています。ゴーカートや公園では家族連れの方で終日賑わっています。時間を忘れてゆっくりと1日中過ごせる施設となっています。



## 【特産品】

大任町では特産品として福岡では珍しいマンゴーの栽培を行っています。糖度が高く甘くておいしいマンゴーやにんにくを使った万能だれやドレッシング、健康食品など、特産品にも力を注いでます。



## 【建徳寺2号墳】

建徳寺2号墳は、直径 20m、高さ 3m、横穴式石室をもつ円墳です。内部からは、鉄刀・鉄鏃・刀子・馬具・耳飾が出土しました。これらの出土品から、この地域の権力者の墓であると考えられています。

古墳が築かれたのは、今から1400年前の6世紀後半ごろ。現在は公園として整備され、出土品のレプリカで復元された石室内部を、ガラス越しに見学できます。本物の出土品は、「ふるさと館おおとう」に展示されています。